

書籍紹介のご案内

エックス線作業主任者試験 公表問題の解答と解説 2018

編集：(一社)日本非破壊検査協会 編集委員長 脇部 康彦

体裁：B5版, 167頁

発行：平成30年4月1日

定価：本体3,048円+税 (送料別)

エックス線作業主任者試験では、「エックス線の管理に関する知識」、「エックス線の測定に関する知識」、「エックス線の生体に与える影響に関する知識」及び「関係法令」の4つの科目について各々10問ずつ出題される。試験問題は五者択一式であるが、計算問題も4問程度出題されている。試験に合格するには広い範囲の知識が必要であり、試験の難易度はかなり高いが、これからエックス線作業主任者資格を取得しようとする人のために、毎年2回、その年の試験問題が公表されている。

「エックス線作業主任者試験 公表問題の解答と解説」は、エックス線作業主任者試験を受験する方々に活用してもらうことを目的として編集した受験参考図書である。直近2年分の公表問題について解答・解説を行っており、本版は、平成28年及び平成29年に公表された試験問題を対象としている。また、巻頭の「過去6年間の公表問題からみた出題傾向」をもとに、直近4回の公表問題にはないが、今後も出題が予想される問題を第5章に練習問題としてまとめ、解答・解説を加えている。

各問題の解答には解説が施されているが、解説の理解を確実にするために、第6章として「用語の解説・関連法規(抄)」を設け、必要に応じて、解説で引用している。第6章は、昨今の出題傾向をもとに見直し、随時、追加・修正しているが、問題解答の解説の参考としてまとめたものであり、必要とする知識を網羅してはいないため、別売りの「エックス線作業主任者用テキスト2009」等の専門図書を併用して知識を深めていただきたい。

(はしがきより抜粋)

2018年4月

編集委員長 脇部 康彦

